



令和2年3月9日

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
 (コード番号:4824 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役業務管理部長
 根津 康洋
 (TEL 03-5423-6600)

各位

令和2年7月期第2四半期(累計)業績予想との差異に関するお知らせ

令和元年9月6日に公表いたしました令和2年7月期(令和元年8月1日～令和2年7月31日)の第2四半期業績予想と実際の業績に差異が発生しましたので、お知らせいたします。

記

1. 令和2年7月期 第2四半期(累計)連結業績予想との差異
 (令和元年8月1日～令和2年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,064	△49	△34	△35	△3.59
今回実績(B)	1,098	12	45	8	0.83
増減額(B-A)	34	61	79	43	
増減率(%)	3.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(令和元年7月期第2四半期)	944	△16	10	△11	△1.14

2. 差異が生じた理由

第2四半期連結累計期間において、法人事業において国内の法人クライアントに対するシステムコンサルティング業務による利益が予想を上回り拡大したことから、令和元年9月6日に公表いたしました令和2年7月期第2四半期(累計)の連結業績予想の営業損失の見込みについて、営業利益を計上する結果となりました。

また、上記営業利益の計上に加えまして、主に保有する投資有価証券によって発生する受取利息、受取配当金及び投資有価証券売却益等の計上額が当初予想を上回ったことから、令和元年9月6日に公表いたしました令和2年7月期第2四半期(累計)の連結業績予想の経常損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失の見込みについても、それぞれ経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益を計上する結果となりました。

なお、令和元年9月6日に公表いたしました令和2年7月期通期(令和元年8月1日～令和2年7月31日)の連結業績予想につきましては、現時点で変更はありません。新型コロナウイルス感染症の当社業績への影響については現在精査中です。今後、当社業績予想への影響が判明しましたら、修正が必要な場合は速やかに開示いたします。



(注)本業績予想は、本資料発表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上